

# 飲食業界に芽生える新たな「光」

人生には三つの「坂」がある、と言われる。一つ目は「上り坂」。万事が好調で物事が上手くいっている時の坂だ。次に「下り坂」。思い通りに物事が進まず、何をやってもし上手く行かない時の坂だ。そして三つ目の坂が「まさか」。「まさか」とは、今まさに物事が目の前に迫っている事、予期しない緊急事態にある事、を表現する言葉だ。2020年は大なり小なり、世界中の人々がこの「まさか」を経験、体験せざるを得なかった一年ではないだろうか。その理由はご存知の通りコロナウイルスの拡大である。飲食業界はまさかの連続だった。ニューヨークでは3月2日に市内で初のコロナウイルス感染者が確認されると、3月14日には州内初の死亡者がでる。その三日後の3月17日には、州内レストラン、バーの店内営業が禁止となる。テイクアウト、デリバリーのみでのサービスが可能となり、まさかの事態が発生した。そこからあつという間に九ヶ月程の月日が経った今の食ビジネスの最前線を追ってみた。

## ラーメンビジネスの新たな「ラストワンマイル」

ラーメンと言えば長時間かけて煮込んだ秘伝のスープを目の

前に、麺をさつと茹でて、でき立てを思い切りすすう。これが日本のラーメンの流儀だ。1990年代、「店内私語厳禁」と貼り紙をして、でき立てを早く食べてもらう事に拘っているラーメン店を訪れた事は今でも鮮明に覚えている。

そして2020年、まさかが起きた。ニューヨークではラーメンのミールキットビジネスがスタートしている。でき立てと同じ味を冷凍技術とアイデアで何千マイルも先のお客様に届ける試みだ。ラーメン製麺の最大手サン・ヌードル社とニューヨークラーメン店5軒がタイアップして開始したミールキットビジネス「\*Ramen Lab at Home」。中村屋、アイバンラーメン、アニーラーメン、ザヤラーメン、ラーメンラボはニューヨークでも有名な選りすぐりのラーメン店である。鶏ガラ、塩、味噌、牛骨、豚骨とそれぞれ特徴の違うメニューを準備しており、ラーメンの幅広さを体験できる。それまでラーメン店は店内飲食を前提としたオペレーションになっていたが、これを機会にミールキッ



トに合わせたオペレーションの定番化に取り組んでいる。具体的には、麺に加えて煮込んだスープを袋に一つ一つ詰めるオペレーションが発生するが、その作業を店内で正確且つ効率的に行う必要がある。

ここ最近、英語で「ラストワンマイル」(Last One Mile)という言葉が聞かれるようになった。直訳すると「最後の1マイル(1.6km)」。食ビジネスでは主に料理や商品を消費者にお届けするサービス確保の重要性を表現した言葉だ。ミールキット準備におけるラストワンマイルは、スープも一つ一つパッキングする事。このラストワンマイルが今後の新たな「まさか」に対応できる秘策かもしれない。他にもニューヨークからトリュフ醤油ラーメンで有名なラーメン石田が「\*Ramen at Home」を独自にスタートしている。ロスアン

トしている。ロスアンジェルスでは旅行業大手のエイチ・アイ・エス社が新たなビジネスとして「\*Umami Box」の販売を12月に開始した。最初の商品としておせち料理をレストランとタイアップして提供している。次の商品としてロスアン

ジェルスにあるカシワラーメンのミールキットを開発した。エイチ・アイ・エスが培ってきた認知度と情報網と料理のプロのレストランが協力してラストワンマイルまでを提供する新たなビジネススキームが始まっている。

## フィンテックに続くかフードテックビジネス

**TRUST**  
**INTEGRITY**  
**LOYALTY**  
**SPEED**

**Masubuchi Realty**  
Real Estate Advisory Services

### 商業不動産

アドバイザー・サービス

弊社は日系企業の皆様のニューヨークでのビジネスの成功をご支援します。

オフィスリース 店舗リース 投資物件  
物件管理 不動産コンサルティング

Office : 212-579-5589 / Cell : 917-680-9242  
e-mail: keiko@masubuchirealty.com  
[www.masubuchirealty.com](http://www.masubuchirealty.com)

**Daiwa**  
Insurance Marketing, Inc.

**ダイワ保険代理店**  
総合保険代理店

**Lic. #: 0D36836**

**保険の事なら何でもお任せ下さい!**

**企業用保険**

個人営業から上場企業まで、あらゆるサイズのビジネスに対応する保険を御用意致します。

**個人用保険**

自動車保険

家屋

医療・歯科

生命

投資・リタイメント

その他

無料見積りライン  
オンライン見積り・保険に関する情報は

**1-800-447-5537**  
[www.daiwainsurance.com](http://www.daiwainsurance.com)  
e-mail: info@daiwains.com

人と人を結ぶ  
総合出版社

U.S. Japan Publication N.Y., Inc.  
人と人を結ぶ総合通信社

# UJP NEWS

a d v a n c e d

Since 1985

アメリカでのビジネス情報を知る

[www.ujpdb.com](http://www.ujpdb.com) にアクセス

BUSINESS  
ビジネス

イクロソフトの最高テクノロジー責任者のネイサン・ミアボルド氏が食を科学の観点から分析した本「Modernist Cuisine (モダンリスト・キュイジーヌ)」を発行した。そしてその内容を世界的講演会(FEB Conference)で発表した時である。それまで料理と言え、科学とはかけ離れ、直感的で、経験に基づいて出来上がるものであった。伝統的に料理人は「見るよりも慣れる」という風習が世界中であり、見習いで入った職人が時間と年数をかけて技を習得していく特殊な世界であった。

しかしネイサン・ミアボルド氏は料理を化学、物理学の観点から徹底的に研究した。特注した鍋を半分に切り、ブロッコリーを蒸す時の現象を膜状凝縮など科学的観点から説明したのである。ここでなぜ流れが変わったのか。多くの科学者達が料理の科学的アプローチに賛同し、「フードテック」の流れが起き上がり、多くの投資が集まるようになったのである。そして2020年現在、その効果は多方面に広がり、代替肉、フードロボット、キッチンOS等様々な商品やサービスが開発されているのである。

日本食ビジネスにおいて、このフードテックの先駆けとも言えるのが寿司ロボット。日本では回転寿司店での取り扱いが注目を浴びてきたが、米国でもその存在感が確実に大きくなってきている。20年前より独自で開発した寿司ロボットの販売を米国で開始した



オーテック社の寿司ロボット

オーテック社。コロナ禍でもその業績を伸ばしている会社の一つである。オーテック社の寿司ロボットが広がっている背景には、米国の抱える縮図がそのまま見えてくる。

**ロール寿司向け専用ロボットの性能改良に注力**

米国の寿司のマジョリテイはカリフォルニアロールに代表されるロール寿司である。日本人が最もなじみの深い握り寿司はどちらかというと高価店や知識人が食べるものであり、ロール寿司の後塵を拝している。オーテック社はこのロール寿司の寿司ロボットに注目し、性能の改良に尽力した。

が開発したソースを食品工場で製造してもらい、小売店での販売展開をしたり、テイクアウトに力を入れたりしてきた。店内飲食とテイクアウトビジネスは別のブランドで展開するお店も出てきたり、その展開方法は多種多様である。店内飲食ビジネスはお客が増えればシエフの皆さんはますます忙しくなり、新たなビジネスを展開する事が難しくなる。そのような時に新たなビジネスを展開する一つのツールとしてオーテックの寿司ロボットが採用された。例えばテイクアウト寿司ビジネスは寿司ロボットで対応する、これはレストランがビジネスを拡大していくには理にかなっているのである。

**人手不足への対応**

飲食業界に限らず、経済成長を実現したいが、人材の確保が出来ない、という状態が米



《執筆者》  
Canvas Creative Group  
代表  
釣島 健太郎  
Kentaro Tsurushima  
info@canvas-cg.com

食ビジネスを中心にビジネスの海外展開を専門とした戦略コンサルティング・ファーム代表。2020年4月同社設立。日本食流通大手ニューヨーク共同貿易の副社長兼支配人を2011年より8年間務め、設立40年の同社売上を4倍に拡大。日本食材、酒類、厨房機器1,000以上の新商品の開発に携わる。またボストン、ワシントンDC、アトランタ地区等販売エリア拡大に従事。中学高校時代をアメリカで過ごし、慶応義塾大学卒業。日米双方の文化に造詣が深い。

- Ramen Lab at Home <http://www.ramen-lab.com/>
- Ramen at Home <https://www.ramenathome.nyc/>
- Umami Kit <https://www.umamikit.com/>
- オーテック社 <https://www.sushimachines.com/>



エイチ・アール・エム・パートナーズ

# HRM Partners, Inc.

## 組織開発・人事労務管理 エキスパート

- 従業員ハンドブック
- 雇用・人事関連書類
- ジョブ・ディスクリプション
- コンプライアンス
- 評価・給与・福利厚生制度
- 管理職・従業員向けトレーニング
- 人事情報管理システム
- 人事オーデイト
- 従業員意識調査
- 人事労務問題の対処
- 組織改編・解雇

Los Angeles  
**(310) 543-8700**

San Francisco  
**(650) 616-4064**

New York  
**(212) 878-6683**

Chicago  
**(847) 276-3675**

<https://hrm-partners.com>